

岩沼出張所つうしん

第 8 号
H 14. 2. 4
仙台工事事務所 岩沼出張所
岩沼市館下1丁目2-9
TEL 0223-22-2801



1月27日・低気圧による



阿武隈川の出水状況について

1月27日、東北地方は台風並に発達した低気圧の影響で時ならぬ大雨と暴風に見回れました。この大雨で阿武隈川も1月としては珍しく増水し、荒浜水位観測所で数時間の間、指定水位(1.30m)を突破、阿武隈大堰ではゲートの操作、押分水門・排水機場では警戒体制に入りました。

阿武隈大堰の対応

阿武隈大堰では、堰に入って来る水の量が毎秒400m³を越えた為、1月27日14時30分から28日17時の間、昼夜に亘り堰の操作を行いました。

押分水門・排水機場の対応

押分水門・排水機場では五間堀川の水位が1.60mを越えると警戒体制となりますが14時30分に1.60mを越えた為、警戒体制に入り、いつでも操作出来る体制に入りました。

水位は最高で1.90mまで達しましたが、水門操作の基準水位2.00mには達せず、水門の操作は行わずにすみました。



押分水制工事

場 所：阿武隈川左岸、岩沼市寺島地内
請 負 者：(株)上の組
現場事務所：0223-23-7316
現場代理人：清野 浩志
工 期：H13.12.27~H14.3.29
工 事 内 容：水制4基(粗朶沈床+根固ブロック)
護岸70m

五間堀堤外水路工事

阿武隈川左岸、柴田町下名生地内
(株)小畑工務店
090-2271-9952
佐藤 幸男
H13.11.30~H14.3.29
五間堀排水樋管、堤外水路の補修
及び旧海軍工廠配水管撤去



・水制(すいせい)

水制とは？ 河岸・堤防の侵食を防止し、同時に流れの向きを規制し、あるいは水勢を緩和する目的で作られる構造物を言います。

・堤外水路(ていがいすいろ)

堤外とは？ 堤防を境に、川の流れている側を言います。住宅地等側は堤防の内側にあるという意味から堤内地といえます。堤外水路は、川側にある水路の事を言います。

岩沼出張所管内の主な河川構造物

～その1～

本号から管内にある主な河川構造物を連載で紹介したいと思います。何の目的で設置しているのか？、その大きさは？等々河川を知る上で参考になればとおもいます。

第1回は（阿武隈大堰）を紹介致します。

阿武隈大堰（あぶくまおおせき）

阿武隈大堰は昭和57年に完成した、河口から10.30kmの位置にある可動堰（かどうせき）です。全長は750.0m（可動部延長470.0m）ゲートの数は10門で東北地方最大級の可動堰です。その役割は ①河床の安定 ②工業用水の取水 ③灌漑用水の取水（3300ha） ④上水道の取水（岩沼市、亶理町）が目的です。

～阿武隈大堰全景～

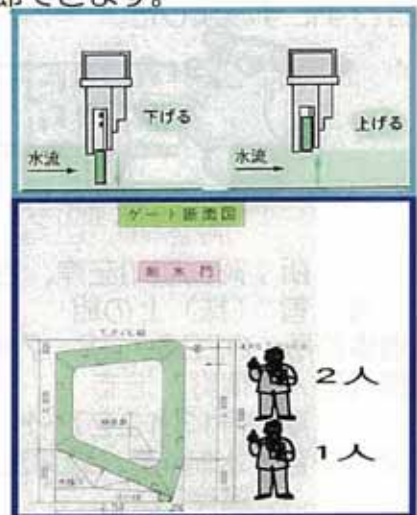


堰（せき）

堰は「河川や水路の底に接するように横断して流れをせき止め、上流側の水深を高くするもので河川を横断して設けられるダム以外の施設で、堤防の機能を有しない物を言います。

可動堰（かどうせき）

ゲートによって、水位または流れる水の量を変えることが出来るものでゲートの上げ下げによって水位や水量を調節できます。



阿武隈大堰のゲートの大きさは？

阿武隈大堰のゲートの大きさは、なんと高さが3.40m（大人の身長約2倍）もあります。長さは、43.0mもあります。

施設に興味がある方は事前にご連絡いただければ、施設をご案内致します。

訂正とお詫び

岩沼出張所つうしんの7号で、「学水館あぶくま」を「学習館あぶくま」と書く誤りと、裏側の「仙台工事事務所」を「仙台工事工事事務所」と書いた誤りが2ヶ所ありました。読者の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしました。

あとがき

2002年、最初の「岩沼出張所つうしん」です。 本年もよろしく御愛読願えればと思います。